

10月3日から最低賃金、時給で861円

2019年9月度の相談状況

1. 労働相談の概況

1) 相談者数・件数について

「資料1. 2019年9月 雇用形態別・相談者数・月別集計」より

2019年9月の相談者数は75人で前月（81人）と比べて若干減少し、前年同月（77人）と比べて、同様に若干減少しています。

相談項目数については、108件、一人あたり1.44件となっており、前月（116件）より若干減少し、前年同月（109件）とほぼ同数です。

2) 男女別、雇用形態別相談者数について

「資料1. 2019年9月 雇用形態別・相談者数・月別集計」より

男性44人（58.7%）、女性31（41.3%）と男性が女性より多く、雇用形態別では、正社員42人（56.0%）、正社員以外33人（44.0%）となっています。

正社員以外では、パートが16人（21.3%）、アルバイト8人（10.7%）、契約6人（8.0%）、派遣2人（2.7%）、求職者1人（1.3%）です。

今回の相談者数は正規労働者が非正規労働者を上回り、男性労働者の相談数は女性労働者の相談数を上回っています。

3) 業種別相談者数について

「資料2. 2019年9月 業種別・相談者数・月別集計」より

業種別相談者は、多業種に分散し、内訳は「卸・小売業・飲食店」22人（29.3%）、「その他サービス業」17人（22.6%）、「医療・福祉」15人（20.0%）、「陸運・倉庫業」5人（6.7%）、「製造業」4人（5.3%）、「建設・設計・重機業」3人、（4.0%）「通信・報道・IT業」3人（4.0%）と続いています。

今月は、「小売業・飲食店」からの相談が増えています。

4) 相談項目（内容）について

「資料3. 2019年9月 相談件数（業種別）」より

相談項目別相談件数では全体で108件です。

「労働契約関係」27件（25.0%）、「労働時間関係」27件（25.0%）、「賃金関

係」20件(18.5%)、「雇用関係」9件(8.3%)、「差別等」8件(7.4%)、退職関係」7件(6.5%)、「労働安全関係」4件(3.7%)と続いています。

今月は就業規則、雇用契約に関する相談が増え、更にここ数年、ピーク時と比べて減少傾向にあった解雇、雇止めなどの雇用関係の相談も増えています。

加えて、定番となっている未払い残業代、年次有給休暇(年休)に関する相談も相変わらず高い数値を維持しています。

5) 違法率について

「資料4. 2019年9月 違法件数(相談項目別)」より

相談項目数のうち、違法件数47件、違反率は43.5%で、前月(48.3%)より減少しています。

「賃金関係」13件、「労働時間関係」11件、「労働契約関係」8件、「雇用関係」7件、「差別等」6件と続きます。

残業手当が支払われない、一方的に解雇された、雇い止めされた、年休が取得出来ない、就業規則が周知されていない、雇用契約書を交付しない、契約の内容が不備、雇用契約の内容を順守しない及び労働条件の一方的な不利益変更などの違法行為が増えています。

2. 9月の雇用情勢

10月3日から北海道の最低賃金が改定されます。

最低賃金に関して相談が多いのは、「いつから発効するのか」「金額はいくらなのか」「最低賃金には各手当も含まれるのか」などです。

事業場で働くすべての労働者(臨時、パート、アルバイト等を含む)に適用される北海道の最低賃金は、時間額861円に改定されて、2019年10月3日から効力が発生します。

最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金、時間外手当は算入されません。

最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反であり、労働基準監督署、又は当労働相談センターに相談して下さい。

現在、全国で最も高い最低賃金の地域は、東京都の1013円、最低は沖縄、鹿児島、青森などの15県、790円です。

地域格差が広がっており、若い労働力が都市部に流出し、地方は疲弊している状況があり、今後、地域格差をなくすことが最大の課題となっています。

いまの最低賃金の額では、人間らしく生活できることは極めて厳しいものがあり、すべての地域で速やかに時給1000円以上を実現させて、地域の活性化をはかっていかなければなりません。

賃金、労働条件を改善するためには、個人の労働者で解決することは難しい

ものがあります。差別をなくし、公正な待遇の確保を要求していくためには、職場内で労働組合を結成し、又は、一人でも加入できる労働組合、札幌パートユニオンなどに加入し、会社に要求し、改善を求めていくことが必要です。

以上

【項目別参考資料】

資料 1. 2019 年 9 月 雇用形態別・相談者数・月別集計

資料 2. 2019 年 9 月 業種別・相談者数・月別集計

資料 3. 2019 年 9 月 相談件数（業種別）

資料 4. 2019 年 9 月 違法件数（相談項目別）